

花川病院 渡辺史絵（地域連携センター/事務）

功 績 渡辺は地域連携センターで事務職として電話対応や外勤、広報誌発行、ボランティア受け入れ、行事等の業務を担当していますが、新型コロナで外勤など制限が出てきました。しかし、渡辺は外部者や入退院ご家族の体温測定、スカイプや面会の予約、準備、洗濯物の受け渡しなど感染対策対応を一手に引き受け発熱者を院内に入れないことに協力しています。また、面会制限の中、患者さんへのお楽しみのためにお茶会や季節ごとのペーパークラフトなど患者満足度向上にも貢献してる功績。

推 薦 者 丹羽すみ子（看護部長／所属部署 看護部）

推 薦 理 由 渡辺は外部者の体温測定や洗濯物の受け渡しなど、特に雪が降り寒さが一段と厳しい中、玄関入り口で頑張っています。また、増えてきたお見舞いメール対応や面会予約、面会場所の準備、またお茶会やペーパークラフトの準備・開催など、新型コロナ感染防止のために、そして患者さん、ご家族のためにと協力して頂き、とても助かっています。いつも笑顔で明るく対応される姿は理事長賞にあたいすると考え推薦します。

内 容

渡辺は地域連携センターで事務職として電話対応や外勤、広報誌発行、ボランティア受け入れ、行事等の業務をしています。

今年は新型コロナウイルス感染防止のために、ご家族は面会制限になりました。患者さんとご家族が少しでもお会いできるように、スカイプでの面会やビニールカーテン越し面会など実施していますが、その予約や場所の準備、ご家族対応などしたり、また洗濯物の対応などしています。洗濯物と一緒に、ご家族の伝言を預かり病棟に伝えたり、病棟から患者さんの写真や近況のメッセージを預かり、ご家族へ渡したり、ご家族・病棟との間をしっかりと繋ぐ対応しています。

さらに、玄関入り口で外部者や入退院患者ご家族の体温測定をして、発熱者を院内に入れないためにも協力しています。またボランティア活動が全面的に中止になり患者さんはお楽しみが無くなりました。そこで栄養科と相談し、お茶会に洋菓子や和菓子などを提供しています。飲み物も患者さんの希望を取り入れ甘酒、ココアなど提供し喜ばれています。先週のお茶会の時に、おいしいとうれし涙を流した患者さんがいました。また、季節ごとのペーパークラフトを計画・実施し、生活活性化に役立っています。

渡辺は感染防止対策のために、またご家族や患者さんの満足度向上のために積極的に協力しています。